

活動助成（2010 年度募集）活動実績報告書

団体名	NPO 法人 Co. to.hana
活動テーマ	震災の経験や教訓が風化していくなかで、神戸の方々をはじめ、全国の方々と共に東日本大震災の被災地の方々に向けた応援メッセージを届けることで、震災の教訓を風化させずに語り継ぎ、防災意識の向上と安全で安心なコミュニティづくりを行います。



【目的】シンサイミライノハナは、阪神淡路大震災から 15 年が経ち震災を知らない世代が増えているなかで、震災の記憶を未来に伝え、人と人のつながりを育むため、神戸の街で始めました。シンサイミライノハナは、黄色の花びらの形をしたカードに、東日本大震災の被災地の方々に向けた応援メッセージを記入していただき、5 枚を組み合わせると花のオブジェをつくりまします。その花を街の中などに飾ることで多くの人に、震災について考えていただくきっかけをつくりまします。

【これまでの活動】メッセージは、全国の学校やイベント会場などで記入していただきます。スマトラ沖地震の津波被災地であるインドネシアでもメッセージの募集を行いました。阪神淡路大震災から 17 年を迎える神戸では、シンサイミライ Meeting というイベントを開催し、防災や震災復興の支援を続けているミュージシャン、専門家、NPO や NGO、学生団体、企業が一堂に集まり、神戸から東北へとメッセージを考えまします。全国から集まったメッセージは、3 月に福島市、仙台市、石巻市、陸前高田市、大槌町、山田町の避難所や仮設住宅、追悼式会場で花を咲かせまします。

【活動成果】シンサイミライノハナのメッセージを記入していただいた方は、1 年間で 5 万人を超えまします。メッセージの記入だけでなく、シンサイミライノハナを咲かせたいという団体やイベントの主催者が増え、活動は全国にも広がっています。シンサイミライノハナを通して出会った方々のなかには、地域の若者たちが集まり、まちづくりサークルを立ち上げ、地域のコミュニティづくりを担う団体なども生まれています。活動を通して、震災を風化させないという意識や安全で安心な社会づくりのためのネットワークが広がりつつあります。